

秋田余四郎 説話 繙譯家、小説家。明治四十一年十月十五日徳島縣  
 板野郡一條村生れ、昭和四十二年九月十八日歿（一九八一六七）。本名姫  
 田嘉男。昭和六年東京外國語學校佛語部卒。十一年東京商事入社、フ  
 ランス映画「罪と罰」を第一作として字幕繙譯に従事。十二年繙譯部  
 嘱託に轉じ、傍ら雑誌「新青年」等も香具師の世界を題材とした小説  
 を發表。十五年陸軍通譯に徵用せられて佛印進駐軍勤務。戦後も數多  
 くのフランス映画字幕製作に携はる。代表作「天井桟敷の人々」、「第  
 二の男」、「禁じられた遊び」、「恐怖の報酬」等。

譯書、モーリス・ラポルト著「赤い機密室」G・P・Uを曝く（本  
 名、昭和七年二月十八日先進社）、「リオ大いなる幻影」舞踏會の手帖  
 郷（松永武夫共譯、昭和十二年八月十八日河出書房）、ドウレル著「賀

易風の佛印」（本名、昭和十七年二月五日育生社弘道閣「新日本圖書  
 書」）、ロシナリオセツの大罪（本名、昭和十八年四月十五日二  
 笠書房「三笠文庫」）、スタンダール原作（ジャン・オーランシエ脚  
 色、ピエール・ポストムムは詞）「赤と黒」（昭和二十年一月十五日早  
 川書房「ポケットブック」）、「オスラー」映画小説集・一（公訂著・  
 植草甚一解説、昭和二十年十月一日鶴書房「軽文学新書」）、ジャツ

ク・レミイ作「空と海の間」（昭  
 和二十一年八月二十日三笠書房）、

シュール・ベルヌ作「反乱」（昭和



二十二年四月十  
 五日珊瑚書房）  
 等。



著書 『解決』<sup>せつげつ</sup>

(昭和二十六年五月、二十日朝日書房)、 『殉情たれど飾』

(昭和二十一年八月十日京屋出版社)、 『山々坊主』 (昭和二十一年

九月、二十日京屋出版社)等。

高(三啓輔)著 『字幕の名工』 秘田余四郎とナレーンス映画』 (平成二十二年

年四月十五日白水社)刊。